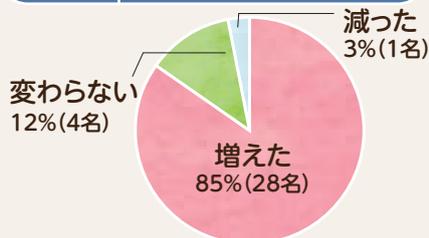


- ネットワーク会員に聞きました!..... 1
- 第28回 研修会報告..... 2・3
- 漢字教育サポーター研修会報告... 3
- サポーターリレーコラム・書籍紹介 4
- 漢字パズル..... 5
- 漢字の小径(コラム)..... 6
- 合格体験記..... 7
- 似て非なる漢字たち特集..... 8

ネットワーク会員に聞きました!

今回のアンケートテーマは「私の新しい漢字学習様式」です。
漢字学習において変化したことを教えていただきました!(回答者:33名)

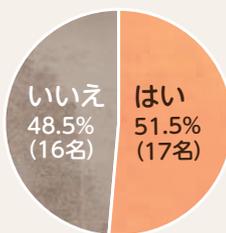
Q1 家で過ごす時間は増えましたか?



Q2 家ではどんなことをして過ごしていましたか? 複数回答可

勉強(32%) 漢検1級の勉強・外国語学習・大学の勉強・資格試験のための勉強など	エンタメ(29%) 映画、動画鑑賞・読書・ゲームなど	家事(9%) 家の片付け・断捨離・その他家事など
仕事(8%) テレワーク・在宅勤務など	その他(22%) 楽器演奏・家庭菜園・ペットと遊ぶなど	

Q3 2020年、漢字学習ははかどりましたか? その理由も教えてください



「はかどった」と答えた方

- 家にいるまとまった時間ができたことで、漢字学習の時間を取ることができたから。
- リモートで全国の漢字仲間と話せるようになり、刺激を受けたから。
- 漢字学習に集中している時間は、コロナ禍での先の見えない辛さを忘れることができたから。

「はかどらなかった」と答えた方

- 仕事、家事、他の勉強等で、例年以上に忙しかったから。
- 漢検1級はハードルが高く、モチベーションの維持が難しかったから。



Q4 自粛期間中に新たに始めた・工夫した漢字学習法があれば教えてください

- アプリを活用した学習を行った。
- 学会のWeb大会に積極的に参加した。
- 漢字(日本語)と一緒に、他言語も勉強した。
- SNS上で同じく漢字を学習する人たちと疑問を解決したり、学習法を参考にしたりした。
- 辞書を読み物として楽しんだ。

これを機に、スマホやパソコンを購入して、新たな学習方法をとられた方も多そうですね。



Q5 自粛期間を過ごすネットワーク会員の皆さまに、ひとことエールをください!

- 一陽来復 今までと大きく変化した情勢の中、不安になることもありますが、漢字の学習を通じて、知識が皆さまの自信に繋がっていくと良いと思います! 頑張りましょう
- 自由になれるその日まで、コツコツと漢字力を養いましょう!
- 漢字は生涯の友、どんなときも漢字を見つめる探究心を思い出して、漢字への知力を深めていきましょう!! 全国に勉強している仲間がいます!!
- 私自身はこの時間が取れたことを「コロナがくれた時間」だと思って、前向きに学習を進める時間に充てています。頑張りましょう!

※文面は、ご投稿内容をもとに編集しています。

編集部よりコメント

ご回答ありがとうございました! 2020年は私たちの生活がガラリと変わる年でしたね。大きな変化の中、何かに集中することで、乗り越えようとしたという回答が印象に残りました。インターネットを活用した新たなコミュニケーションを行ったり、少し離れていた趣味に再度取り組んだりするのもよいかもしれませんね。漢検生涯学習ネットワーク研修会もオンラインで開催しますので、ぜひご参加ください。

次回のアンケートテーマは「ツツコミたくなる当て字・熟字訓」です。回答方法は挨拶文裏面をご覧ください!

研修会 報告

第28回 会員向け研修会を生配信いたしました

2021年4月4日(日)に、第28回会員向け研修会として、講演を動画配信しました。
ご講演内容を簡単にご紹介いたします。



字から語へ

—東アジア近代翻訳語の創造とその基盤—

中央大学経済学部教授 千葉 謙悟 氏



1. 漢詩漢文は共通の教養

意味の分からない言葉や文字列が出てきたとき、日本と中国では理解するための対処法が異なります。日本の場合は、1字1字の意味を足し算することで、言葉を解釈していこうという傾向があります。例えば「権利」という語が出てきた場合、「権」という漢字の意味と「利」という意味の漢字の意味を二つ合わせて、「権利」という語を理解しようとする。一方、中国では古典に典拠を求めます。見慣れない語が出てきたとき、まず古典にないかを調べ、考察するのです。ただし、過去においては必ずしもそうではありません。では、昔はどうだったのか、その結果、幕末・明治にどのようなことが起こったのでしょうか。

かつては、朝鮮・日本・ベトナムなどの知識人にとって、中国古典は必須の教養であり、最低限、有名な漢詩文は読んだことがあるというのが、江戸時代ごろまでの常識でした。漢字も同様で、知識人の場合、漢字を覚えるということは漢詩漢文を学ぶということとほぼ同じ意味でした。中国では、子どもは「四書」や「五経」という書物や、有名な漢詩の暗唱を行います。日本でも同様に、湯川秀樹が祖父に教わり、漢籍の素読をしたと自伝で記しています。

では、中国ではない日本において、なぜ熱心に漢字や漢文、漢詩を勉強しなくてはならなかったのか。それは、歴史的に中国は文明の源で、進んだ文明を学びたいければ、中国語で書かれている文献にアクセスしなければならなかったからです。

そのため、江戸時代には漢文を書けるようになるため、レ点や送り仮名が付いた書き下し文を、今度は逆に漢文に戻す「復文」という漢文教育法が広まりました。逆説的ですがこの時代、復文しやすくするために、音読みを多用するようになります。「常に非ず」ではなく「非常なり」と、「非常」を音読みして「なり」や「たり」をつけます。最終的にはこれが「非常」という新しい言葉の誕生につながっていくのです。

このように、漢字をたくさん使った結果、和語(やま・かわ・うみのような日本固有の語)の日常生活で用いられる割合が急減し、漢語の割合が急増します。ただ、漢字によって新語を作る力は日本語ではこの時代にほぼ使い尽くされたようです。現在、漢字であたらしいことばを作る力は非常に弱まっています。

2. 翻訳語の基盤は漢文

われわれ日本人は、日本語を話し、日本語で考えている方がほとんどかと思いますが、江戸時代には日本の全ての人々が等しく使い、理解できる言葉はありませんでした。

幕末に西洋文明と本格的に出会うことになった際、西洋文明を誰かが勉強して、それを日本に持ち帰り、教える必要が出てきます。工場・軍隊・学校といった場でみんな

が等しく使い、みんなに通じる「国語」を作らなくてはならなかったのです。

しかし、地域・身分・男女であまりにも言葉が違ったので、「国語」をどのように定めるかという問題が起りました。日本語の統一はあきらめ、西洋言語を「国語」として採用するのか。それとも、西洋言語を翻訳し、それが分かる程

度に日本語自体を作りかえるか。日本を含めた漢字文化圏は、後者を選択しました。西洋語を翻訳して導入するため、母国語を作りかえてまで使い続けることにしたのです。

なぜ、そのような選択をしたのか。日本は、翻訳の実績があったからです。訓読など漢学の素養や、さらにオランダ語の文献の翻訳の実績があり、西学書と呼ばれる文献

の受容も進んでいました。西学書とは、中国で先に漢文に訳された西洋の学問書です。ここで大事なことは、上記のほとんどが、漢文が漢文訓読体で書かれていることです。そのため、西洋文明を翻訳する際、自然に和語ではなく漢語を使うことができたのです。

3. 漢字文化圏の語彙交流

最後に、漢字文化圏全体の話をしていきます。日清戦争までは、中国の言葉が日本に向かって一方的に入ってきました。中国と日本の文明を考えれば、当然でした。しかし、これが逆転するのが、日清戦争です。西洋文明を先に受け入れた先輩として、今度は日本語からたくさん翻訳語が中国に入りました。その結果、中国で使っていた翻訳語が日本側の訳語に取って代わられるという事態が起きました。

そして現代、まだ日本語から中国語にたくさん言葉が入っています。ただ、中国は今、国際的な地位が上がっているため、今後は中国語が日本語に入るような時代が来るかもしれません。こうした交流は中国を超えて韓国・ベトナム

とどんどん広がっていきます。その結果、漢字文化圏全体で同形語が発生します。同形語とは、音声と文字は異なるが、すべて同じ漢字に戻ることができる言葉のことです。これは、各言語で偶然同時に同じ語が作られたわけではなく、語彙交流の結果です。例えば日本語の「きょうわ」は、中国語で「gònghé」と言い、韓国語で「공화」と言い、ベトナム語で「cộng hòa」と言いますが、漢字に戻すと全部「共和」になります。

なぜ、こんなことが可能なのか。漢字文化圏の知識人に漢詩・漢文という共通する教養が存在していたからです。

漢字教育サポーター 研修会報告

- 日時：2021年4月10日(土)
- 参加者：
51名(Zoomウェビナーで配信)
- 研修会内容：
サポーター講演会
「漢字イベント」
開催のポイント

「国語漢字祭」というイベントを開催している3名の漢字教育サポーターに、イベント企画の際のコツや、企画の具体例、SNSを利用した広報に関する知識等、盛りだくさんのお話を伺いました。

登壇者 ほうじょう りょういち 北條 亮一さん、なかむら れい 中村 例さん、つねざわ たつる 経澤 建さん

【楽しませる企画の作り方】(北條さん)

企画の種類(「知る」、「作る」、「遊ぶ」)や、楽しさを生み出す5要素(「競争」、「報酬」、「思考」、「創作」、「運動」)等、企画を考える時の着眼点についてご説明いただきました。

【企画立案の過程】(中村さん)

木製クラフトセットを利用した企画、「漢建にチャレンジ!」を例に、「誰でもできる」「楽しい!楽しむ!」「とにかくチャレンジ!」の三点を考慮した企画立案の過程をご紹介します。

【広報の方法】(経澤さん)

広報が活動の目的とならないように注意することや、特長に合わせたSNSの使い分け、SNSの反応に関する分析の重要性について教えていただきました。



北條 亮一さん

中村 例さん

経澤 建さん

次回研修会は

オンラインのみでの開催に変更いたします。

皆さまのご参加をお待ちしております! ※詳細は同封のチラシにてご確認ください。

漢字教育 サポーターリレーコラム

第12回

このコーナーでは、リレー形式で漢字教育サポーターの皆さまによる漢字や漢字教育活動に関するコラムを掲載します。第12回は兵庫県にお住まいの中村例さんにご執筆いただきました。

おうち時間と漢字

第4期漢字教育サポーター 中村 例

本稿を執筆しているのは、コロナウイルスが世界中に蔓延しているときです。その影響で、私の漢字教育活動も次々と中止となり、2020年は活動実績が最も少ない1年となりました。

去年は「家にいながらできること」をしていました。具体的には、新しい漢字ゲームを考えたり、オンラインで全国の漢字仲間と遊んだり、趣味の読書を楽しんだりしました。漢字ゲームは、これまでも自宅で考えていましたが、このご時世により、実践する機会が失われている状態でした。そのため、オンラインで漢字仲間を相手にゲームを試すことができたのは大きかったです。

また、新たな試みとして漢字仲間とYouTubeでの漢字ラジオ配信を始めました。第1回は2020年の「今年の漢字」TOP20を見ながら漢字の成り立ちや使い方について2時間近く意見交換しました。オンラインでは、対面に比べてできないことも多い

のですが、人と相談すること・話し合うことの大切さを改めて感じさせられ、励みになりました。

そして「読書」ですが、これまであまり使わなかったインターネット通販を使うようになりました。中国から漢字の専門書を取り寄せて、じっくり読書する時間がとれました。コロナ以前は「本は本屋で直接手に取って買う」というのがポリシーでしたが、生活が変わったことにより、かえって読書の幅が広がったような気がします。

コロナウイルスの拡大によって、「新しい生活」が始まりましたが、これまでの生活が失われたという意味ではありません。対面じゃないからできること・オンラインだからこそできることというのを発見できました。

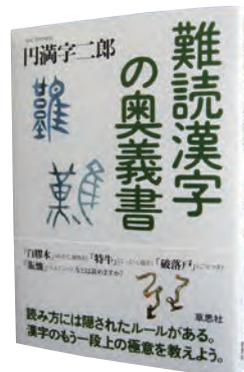
中村さんからの紹介で
次回は東京都の小田部 洋平さんのコラムを掲載します。
お楽しみに!

書籍紹介

『難読漢字の奥義書』

草思社 2021年 円満字二郎著
本体1,500円+税 【投稿者】おまんじゅうさん

本書は難読漢字の読み方を、様々な切り口から分類、解説した書籍です。「難読漢字」がテーマですが、扱っている語句は耳にしたことのあるものが多く、解説も難しくありません。「当て字」「動植物」「地名」等の難読漢字だけでなく、三島由紀夫、芥川龍之介、島崎藤村ら文豪の著作の一節から漢字を紹介している箇所もあり、読み物としても楽しめます。テレビ番組の難読漢字クイズが好きな方からネットワーク会員の方まで、幅広くお勧めできる本だと思います。



書籍紹介投稿を募集中! | 漢字・日本語に関する書籍で面白いと感じたものをご紹介ください。
挨拶文裏面の投稿先までお送りください。 | 投稿内容: ①書名 ②著者名 ③出版社名 ④発行年 ⑤お勧めの理由(250字以内)

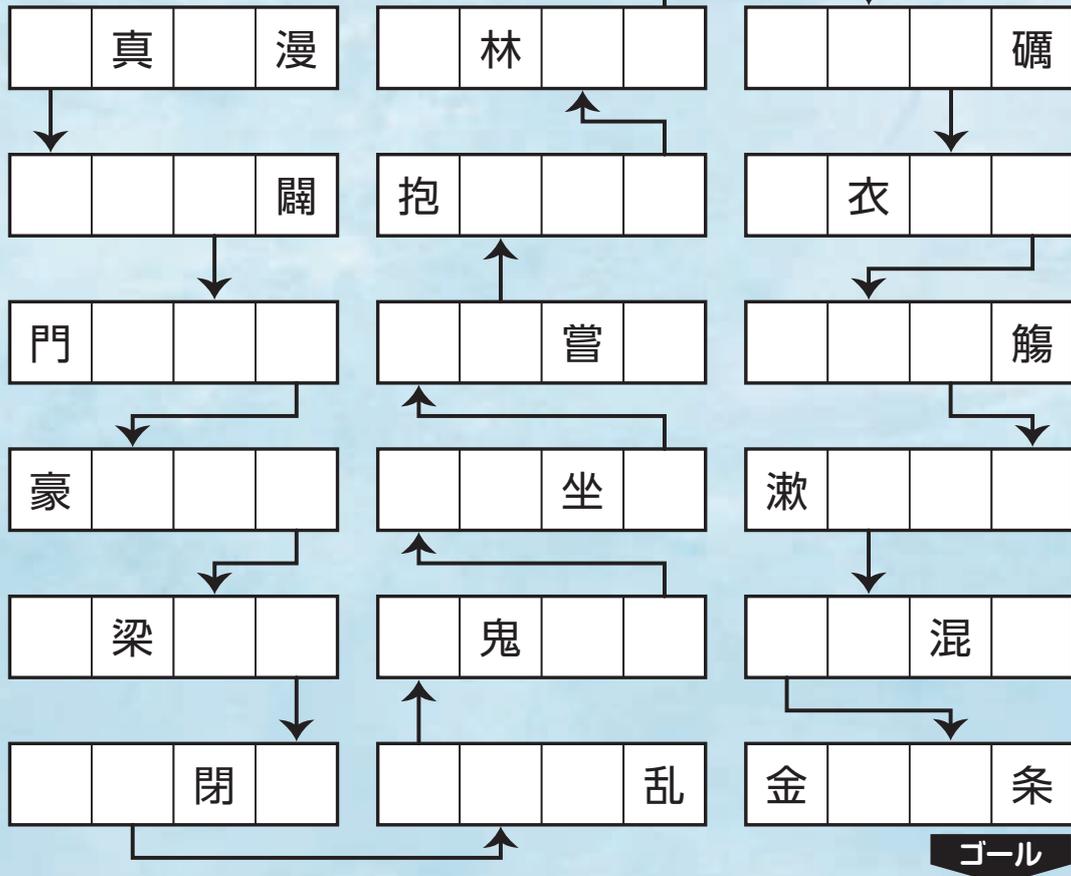
四字熟語 リレーパズル

ペンネーム:いせか

問題

リストの漢字を1回ずつ使い、四字熟語を完成させてください。
矢印で繋がったマスには同じ漢字が入ります。
リストに残る漢字でできる四字熟語は何でしょう？

スタート



ゴール

解答欄

--	--	--	--

リスト

一	屋	火	花	河	科	臥	開	煥	気	救	曲	玉
月	戸	行	淆	才	山	羞	住	薪	水	石	帯	胆
地	枕	天	発	百	風	放	夜	磊	落	爛	流	繚



漢字研究の大通りから一歩わきみちに踏み込めば、また違った景色が広がっています。このコラムでは漢字文化研究所の研究員が「漢字の小径」をご案内します。

漢字文化研究所とは、日本文化の側面から日本の漢字をつまびらかにする調査研究等を行うために、日本漢字能力検定協会内に置かれた組織です。



漢字文化研究所・研究員

田中 郁也

エビはなぜ「魚」に「段」と書くか

魚へんに「段(“借りる”)」を組み合わせるとしてエビを指すのでしょうか。普通「鰕」は、意味や領域を表す部分(義符)の「魚」と、発音を表す部分(声符)の「段」とを組み合わせでできた形声文字で、「段」は意味を表さないとされます。その一方で、次のような説もあります。

鰕、音は霞。俗に「蝦」と書く。湯に入ると紅色になって霞(“朝焼けの赤い雲”)のようであるから「鰕」と言うのだ。¹

これは明代の著名な薬学書『本草綱目』に載っている説です。ゆでた時の赤色にちなんで名前をつけたなんて、そんな面白い話があるのでしょうか。眉に唾をつけて聞きたくなりますが、この説はそう荒唐無稽なものではありません。それは「段」を声符とする漢字のいくつかには“赤”の意味があるからです。例えば、『説文解字注』の著者として有名な清・段玉裁は次のように言います。

「段」が声符である「瑕(“宝石の中の赤い点”）」「鰕」「駮(“赤白の毛が混じった馬”）」などの字は、みな“赤”の意味を持つのだ。²

この説を引き継いで、現代中国の字典の中にも、「段」が声符である字は一般に“赤”の意味があると解説するものがあります³。ゆでた時の赤色からエビが「鰕」と名付けられたとする説は、このように全くのでたらめとは言えないのです。

その一方で、『説文解字』で声符が「段」であるとされる計18字⁴のうち、“赤”の意味があるのは僅か5字だけであることから、声符「段」に赤の意

味があると考えるのは行き過ぎだとする学者もいます⁵。確かに、私たちにとってなじみの深い「暇」字にも“赤”の意味はありません。では声符が「段」である漢字は、どういう場合に“赤”の意味を含み、どういう場合にそれを含まないのでしょうか。この疑問に対する説得力のある回答は、管見の限りありません。

「鰕」と「霞」のように形声文字の声符が共通する場合、そこに共通する意味を想定できるとする考えを右文説と呼びます⁶。しかし、実は声符が共通しなくても、発音が近ければ意味も共通するという現象は広く見られます。(「焚」^{フン}〈声符「梼」“焼く”〉と「燔」^{ハン}〈声符「番’ “焼く”〉)など⁷)。そこで、およそ2000年前の漢代から、モノが命名された理由が、まるで語呂合わせのように発音を用いて説明されてきました(「声訓」という方法)。右文説は、発音と意味とを関連づける考え方の中でも、特に声符の共通性に注目したものと言えます。

何やら小難しい話になってしまいましたが、「鰕」の成り立ちから、発音と意味との関わりについての学説を紹介しました。末尾に日本語で読める参考文献を挙げていますので、興味のある方は是非ご一読ください。

≪文献案内≫

洪誠著、森賀一恵・橋本秀美訳『訓詁学講義 一中国古語の読み方』(アルヒーフ、2003年)。うち第三章第一節「形音義三者の関係」。

1 『本草綱目』巻44「鰕」の「釋名」に「時珍曰、鰕音霞。俗作蝦。入湯則紅色如霞也。」とある。

2 『説文解字注』巻11「鰕」字注「凡段聲如瑕鰕駮等皆有赤色。」 3 王力主編『王力古漢語字典』(中華書局、2000年)。

4 徐鉉による新附字を含む。 5 劉又辛・李茂康『訓詁学新論』(巴蜀書社、1989年)第11講「右文説」。

6 声符は多く右側に置かれるから「右」文説と呼ばれる。 7 王力『同源字典』(商務印書館、1982年)pp.525-526 所掲。

合格
体験記

1級に初めて合格しました!

漢検の最高峰1級に初めて合格した会員の喜びの声を紹介します。

令和2年度第2回検定にて、4回目にして合格することができました。2級を取得してから4年掛かって1級取得に至りました。

準1級の時は1度投げ出してしまいました。ですが、もう1度奮起して準1級に合格することができました。1級にチャレンジした理由は精神の病気に罹患してしまった時に何か一つ頑張ろうと思ったからです。1級を勉強し始めて、果たして自分に習得することができるかととても不安でした。ですが漢字を覚えていくうちに楽しみを覚え、覚えられる漢字も増えました。受けていくうちに点数が上がっていったこともモチベーションを保つ理由になり、挫けずに1級を目指し続けることができました。

その結果1級に合格することができました。勉強方法は、最初はテキストを覚えることを第一に勉強しました。覚えたのちインターネットを跋涉し、問題

サイトで勉強法を模索し勉強しました。

漢検1級のWeb合否結果サービスを見た瞬間は歓喜^{かんき}^{べんぶ}舞ってしまいました。

これからは1級に挑戦した経験を活かし、この先の人生にも挫けないことと続けることを胸に生きていきたいです。また、漢字の勉強を生涯学習として続けていきたいです。

(東京都 小林さん)

小林さんへのコメント

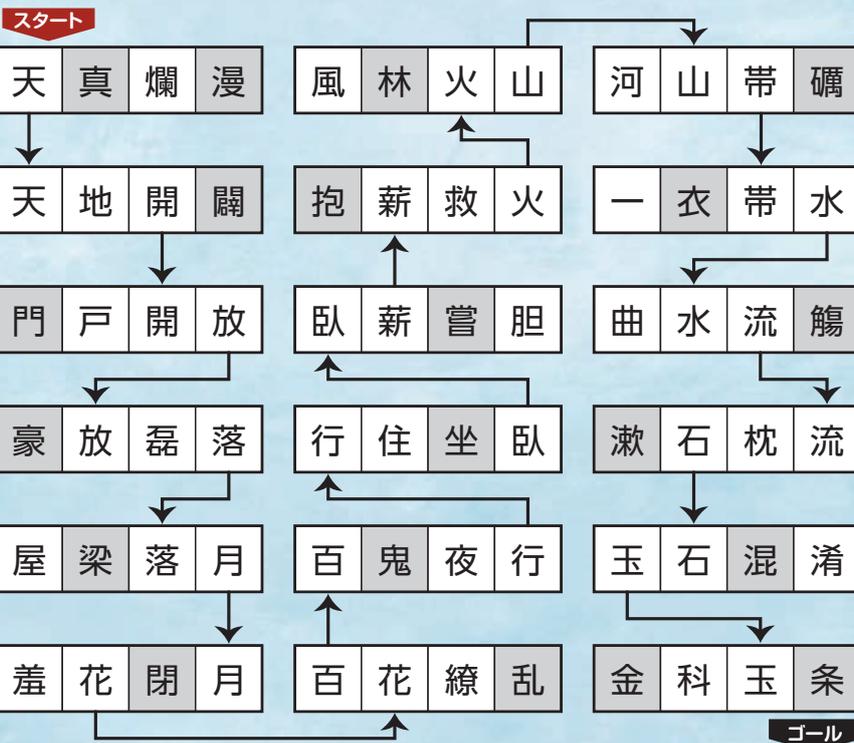
1級合格、おめでとうございます! 粘り強く学習に取り組み、準1級と1級の2つの壁を乗り越えられたこと、頭の下がる思いです。テキストだけでなく、インターネットを活用し、たくさんの問題をこなされたことが合格の所以かもしれませんね。何事も挫けず続けることは、簡単なことではありません! これからも生涯学習として漢字を学び続けていただければ嬉しいです。

四字熟語 リレーパズル

ペンネームいせか

解答

才気煥発



似て非なる漢字たち

漢検受検の際は要注意!

1級編

漢検準1級では常用漢字を含め約3000字、1級となると約6000字が出題対象となります。
 この中には、似て非なる漢字も少なくありません。検定では字の細部に注意して解答しないと
 点を失ってしまうことも……。

最近の1級検定問題で出題された似て非なる漢字を紹介します。

【2020年度第2回1級検定問題より】 ※問題形式と設問文は実際の検定と異なります

次の下線部分の読みをひらがなで記せ。(音読み)

先聖の壺奥を究めんとす。(標準解答:こんおう)



ポイント 1級配当漢字「壺(しきみ)」と準1級「壺(つぼ)」は別字! 音読みも違うので要注意。



音 コン
 訓 しきみ
 意味
 ①宮中の通路。おく(奥)。また、奥に仕える女性。「壺奥」「壺訓」
 ②しきみ。門戸のしきり。



音 コ
 訓 つぼ
 意味
 ①つぼ。口がすぼんだ容器。「壺觶(コンヨウ)」「壺中」「茶壺」
 ②灸(キウ)をすえる場所。また、急所。要点。

参考:「漢字ペディア」

【2020年度第2回1級検定問題より】 ※問題形式と設問文は実際の検定と異なります

次の四字熟語の下線部分の読みをひらがなで記せ。

民生の安定を図る施策。糶糶斂散(標準解答:ちようてき)

ポイント 「糶」と「糶」はよく似ているが、意味は逆!



音 チョウ
 訓 うりよね・うる・せり
 意味
 ①うりよね。売りに出す米。だしよね。また、穀物を売り出すこと。
 ②せり。せりうり。競売。



音 テキ
 訓 かう・かいよね・いりよね
 意味
 ①かう。穀物を買入れること。「糶糶(テキチョウ)」
 ②かいよね。買入れた米。いりよね。②糶(テキ)



⚠️「糶糶」と「糶糶」どちらの語も存在するので1字1字の細部に注意!

参考:「漢字ペディア」

その他にも似て非なる漢字はたくさんあります! 皆さん、次の漢字の違いがわかりますか?



束?
束?

鳴一鳴 刺一刺
于一千

1画1画に注意!



漢検

公益
財団法人

日本漢字能力検定協会

本部 〒605-0074 京都市東山区祇園町南側551番地
 ※「漢字検定」「漢検」は登録商標です。

<https://www.kanken.or.jp/>



0120-509-315

月～金9:00～17:00(祝日・お盆・年末年始を除く)
 ※検定日とその前日の土・日は窓口を開設
 ※検定日・申込締切日は9:00～18:00

